

記事詳細

[記事一覧に戻る](#)

助成金活用セミナー(2015/08/22 4面)

活用法やメリット理解 / 県建設業協会



県建設業協会(川畠俊彦会長)は21日、鹿児島市の県建設センターで助成金活用セミナーを開いた。会員ら約40人が参加し、技術力の向上や人材確保に活用できる助成金の制度に理解を深めた=写真=。

セミナーは、協会が県から「建設産業担い手確保・育成事業」の委託を受けて行われたもの。同事業は、建設業が地域の担い手として役割を果たせるように入職者の確保や技術の向上に資する支援を行うことで、業界の持続可能な振興を図ることを目的としている。

同日は、鹿児島助成金相談センター代表理事の増元正忠氏が、雇用確保やキャリアアップにつながる助成金の有効活用の手法や経営上のメリットなどを解説。

建設労働者確保育成助成金においては、10月以降に開始する技能実習は1カ月前までに労働局へ計画書の提出が必要となるなど、注意すべき改正点を説明した。

[更新:2015/08/24 No:682165]